



第60期(平成21年3月期)
第1四半期決算説明資料

平成20年8月13日



大東港運株式会社

JASDAQ 9367

商社 食品メーカー 鉄鋼メーカー 化学品メーカー
量販店 倉庫業者 等のお客様

大東港運株式会社

(創業 昭和32年12月)

輸出入貨物取扱・鉄鋼物流・不動産賃貸 等

国内

(株)大東物流機工
海上コンテナ運送
鋼材トラック運送

大東運輸倉庫(株)
陸上運送・倉庫・
不動産賃貸

(株)ダイトウサービス
作業員派遣等

東京運輸倉庫(株)
陸上運送

(有)ダイトウ保険センター
損害保険代理店
※非連結子会社

海外現地法人

GENERAL INTERNATIONAL
FREIGHT FORWARDERS INC.
通関・海運代理店

米国

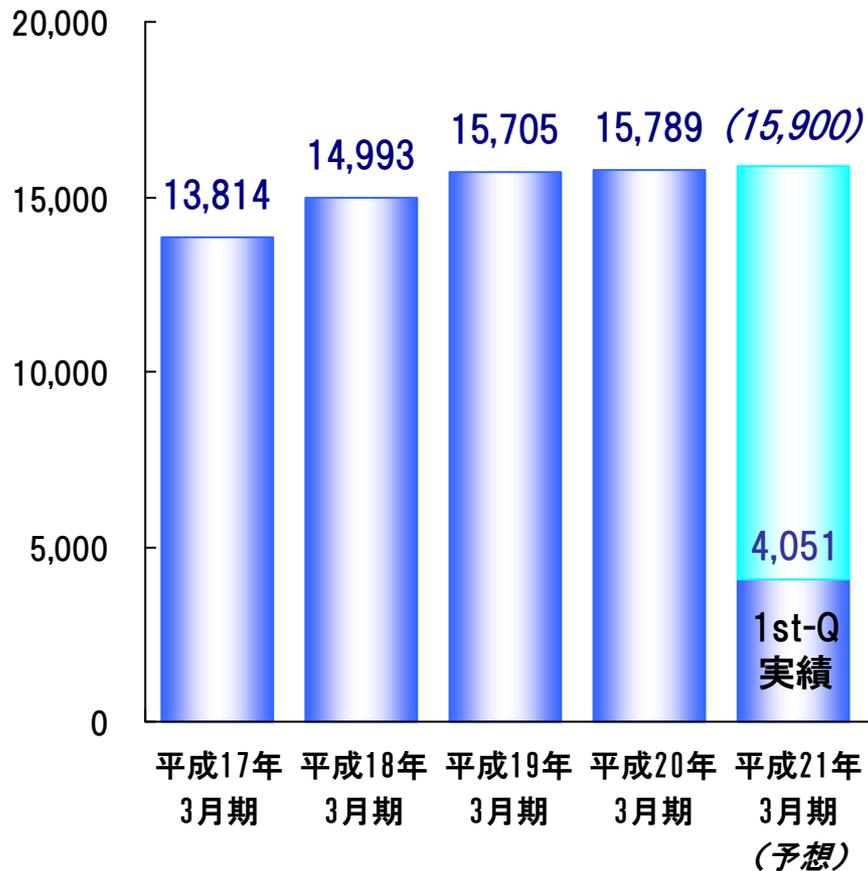
大東港運(江陰)
儲運有限公司
倉庫

中国

連結業績の推移

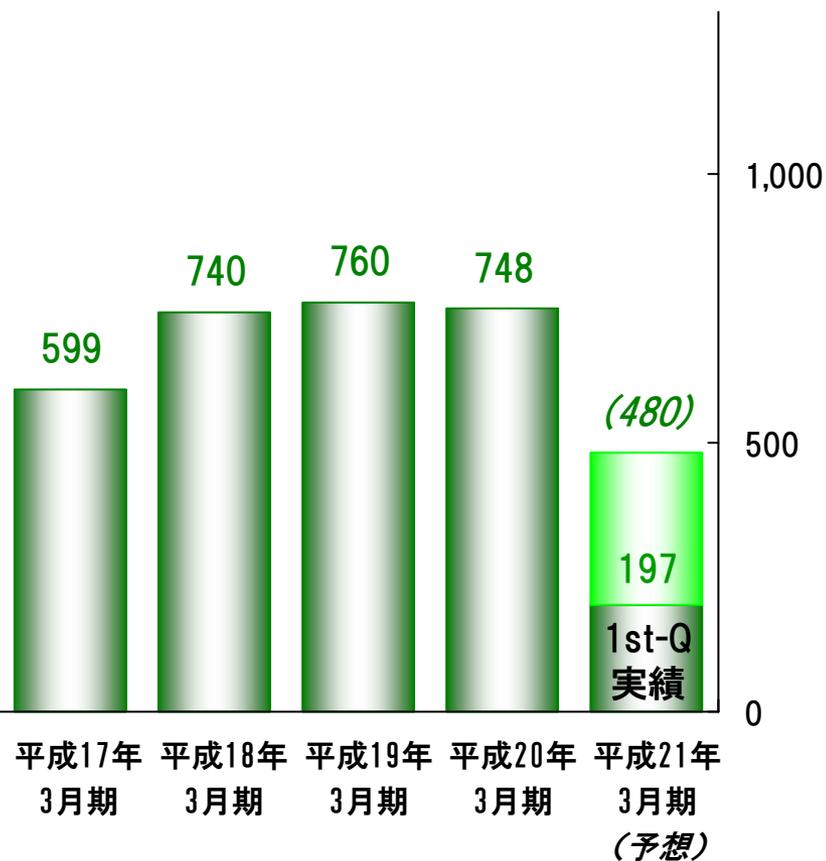
売上高 (左目盛)

(単位:百万円)



経常利益 (右目盛)

(単位:百万円)



連結業績の総括

前年同期間対比の総括

売上高は中国からの輸入取扱いが減少したが、他国からの輸入取扱いや、国内の鉄鋼物流業務の取扱い数量が増加したため増収。

当期利益は増益（前第1四半期は役員退職慰労金を計上）。

（単位：百万円）

		平成20年 3月期 1st-Q	平成21年 3月期 1st-Q	前年 同期間比 増減	主な要因	
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	1,331	1,327	△4	さけ・にしんの取扱いが増加 野菜調製品の取扱いが減少 惣菜の取扱いが減少 ใดๆれの品目も中国からの輸入取扱いが減少したが、他国からの取扱いが増加した。
		水産物	737	821	+83	
		野菜・果実	312	270	△41	
		その他食品	283	252	△31	
		一般貨物他	592	611	+19	
		計	3,257	3,282	+24	
	鉄鋼物流	411	445	+34	取扱い数量が増加	
	国内物流他	356	323	△33	天候の影響により国内の沿岸荷役作業が減少	
	合計	4,025	4,051	+26		
	営業利益	232	198	△33	国内の沿岸荷役作業減少	
経常利益	202	197	△5			
当期利益	△179	120	+299	平成20年3月期役員退職慰労金を計上		

業務別・取扱品目別連結売上高

売上高 前年同期間対比

輸出入貨物取扱業務
 売上高:3,282百万円
 前年同期間比+24百万円
 (0.8%増)

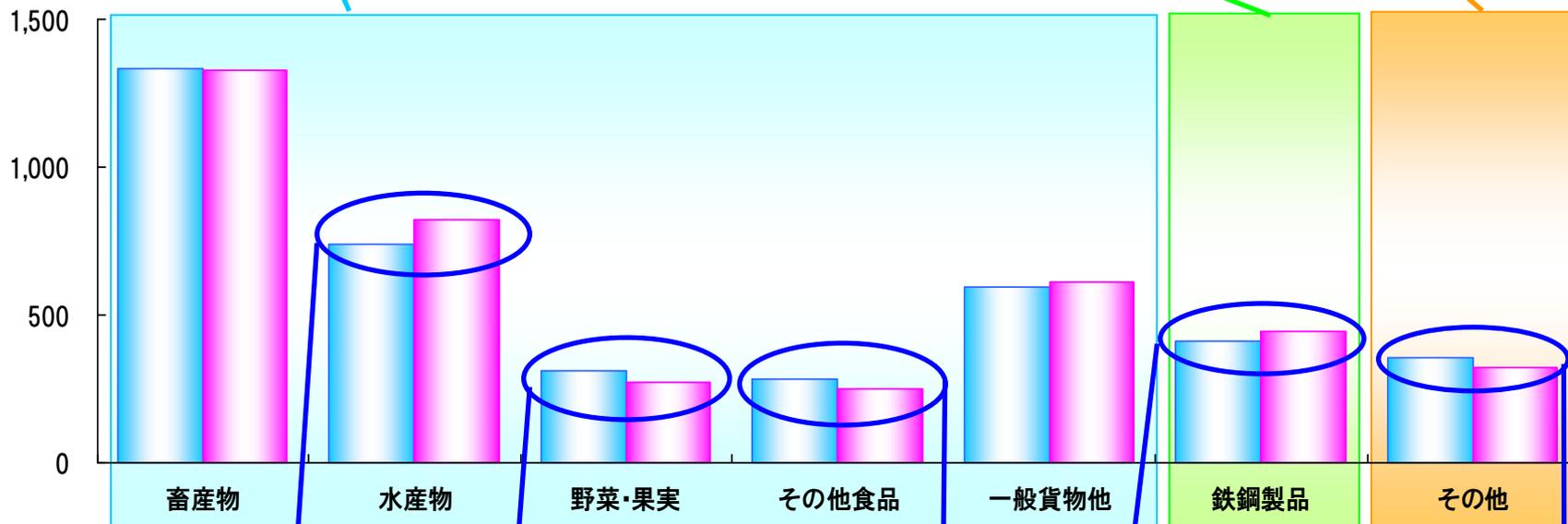
鉄鋼物流業務
 売上高:445百万円
 前年同期間比+34百万円
 (8.5%増)

国内物流他
 売上高:323百万円
 前年同期間比△33百万円
 (9.3%減)

(単位:百万円)

■ 20年3月期1st-Q

■ 21年3月期1st-Q



さけ・にしんの取扱いが増加

野菜調製品の取扱いが減少

惣菜の取扱いが減少

取扱い数量が増加

沿岸荷役作業が減少

四半期連結業績の推移

(単位：百万円)

		平成19年3月期				平成20年3月期				平成21年3月期				
		1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 通期	1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 通期	1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 通期	
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	1,387	2,629	4,011	5,181	1,331	2,592	3,918	5,033	1,327			
		水産物	659	1,406	2,217	2,959	737	1,537	2,450	3,223	821			
		野菜・果実	307	611	920	1,194	312	584	900	1,118	270			
		その他食品	232	495	849	1,106	283	555	843	1,072	252			
		一般貨物他	531	1,051	1,631	2,127	592	1,114	1,695	2,240	611			
		計	3,118	6,194	9,629	12,569	3,257	6,384	9,807	12,687	3,282			
	鉄鋼物流	385	795	1,213	1,636	411	820	1,256	1,693	445				
	国内物流他	359	724	1,115	1,499	356	694	1,071	1,408	323				
	合計	3,863	7,714	11,957	15,705	4,025	7,898	12,136	15,789	4,051				
	営業利益	203	369	660	812	232	413	675	803	198				
経常利益	186	339	619	760	202	376	629	748	197					
当期利益	115	204	368	447	△179	△84	61	14	120					

連結貸借対照表の総括

(単位：百万円)

		平成20年 3月期 4th-Q 期末	平成21年 3月期 1st-Q	増減	主な要因
資 産	流動資産	5,947	5,804	△143	現金及び預金 △312 受取手形及び営業未収入金 +334 繰延税金資産 △91
	固定資産	3,225	3,278	+52	投資有価証券 +53
	合計	9,173	9,082	△91	
負 債	流動負債	4,180	4,038	△142	支払手形及び営業未払金 +151 未払法人税等 △217 賞与引当金 △113
	固定負債	2,308	2,289	△18	
	合計	6,488	6,327	△160	
純資産		2,684	2,754	+69	利益剰余金 +54

四半期連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

		平成19年3月期				平成20年3月期				平成21年3月期			
		1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 期末
資 産	流動資産	4,941	5,419	5,765	5,764	5,635	5,565	6,084	5,947	5,804			
	固定資産	3,462	3,446	3,433	3,485	3,382	3,362	3,315	3,225	3,278			
	合 計	8,403	8,866	9,198	9,249	9,018	8,928	9,399	9,173	9,082			
負 債	流動負債	4,038	4,323	4,431	4,398	4,293	3,854	4,157	4,180	4,038			
	固定負債	1,904	1,995	2,057	2,048	2,134	2,391	2,462	2,308	2,289			
	合 計	5,942	6,319	6,488	6,446	6,427	6,245	6,620	6,488	6,327			
純 資 産		2,460	2,547	2,710	2,802	2,590	2,682	2,778	2,684	2,754			

連結キャッシュ・フローの総括

(単位：百万円)

	平成20年 3月期 期末	平成21年 3月期 1st-Q	キャッシュ・フローのポイント (平成21年3月期 第1四半期)
営業活動による キャッシュ・フロー	471	△196	税金等調整前四半期純利益 +197 売上債権の増加額 △343 仕入債務の増加額 +165 法人税等の支払額 △218
投資活動による キャッシュ・フロー	△80	0	
財務活動による キャッシュ・フロー	△42	△98	配当金の支払額 △63
現金及び現金同等物に よる換算差額	△6	△18	
現金及び現金同等物の 増減額	342	△312	
現金及び現金同等物の 期末(四半期末)残高	2,771	2,459	

連結キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

	平成19年3月期		平成20年3月期		平成21年3月期			
	中間	期末	中間	期末	1st-Q	2nd-Q 中間	3rd-Q	4th-Q 期末
営業活動による キャッシュ・フロー	372	818	△151	471	△196			
投資活動による キャッシュ・フロー	8	11	△480	△80	0			
財務活動による キャッシュ・フロー	△36	△35	△36	△42	△98			
現金及び現金同等物に よる換算差額	△2	1	6	△6	△18			
現金及び現金同等物の 増減額	342	795	△662	342	△312			
現金及び現金同等物の 期末(四半期末)残高	1,975	2,429	1,767	2,771	2,459			

通期の業績予想

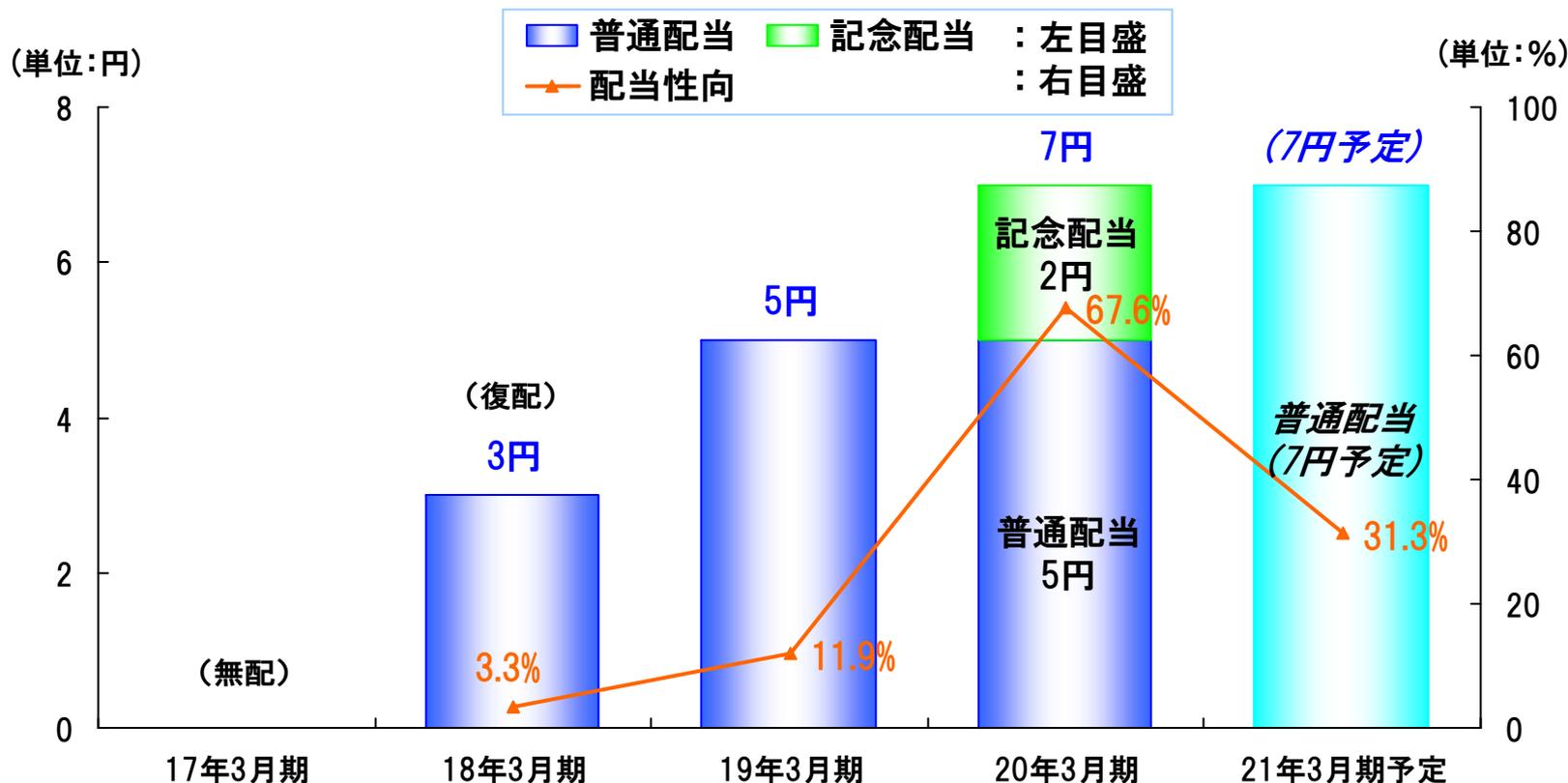
売上高は新規商材・新規取引獲得に取り組み増収を目指す。燃料油価格高騰の影響による外注コストの増加や諸施策への取り組み等による販売費及び一般管理費増加のため経常利益は減益だが、当期利益は増益を見込む。

(単位：百万円)

	平成20年 3月期 通期	平成21年 3月期 通期予想	増減	主な要因
売上高	15,789	15,900	+110	新規商材・新規取引獲得に取り組む
経常利益	748	480	△268	燃料油価格高騰の影響による外注コストの増加 諸施策への取り組みによる販売費及び一般管理費の増加
当期利益	14	260	+245	平成20年3月期役員退職慰労金の支出

配当金について

一株当たり配当金・配当性向



(注)

- 1.配当性向は単体のものを表示しています。
- 2.平成20年3月期は創立50周年の記念配当として1株当たり2円を実施いたしました。
- 3.平成20年3月期の配当性向が67.6%に上昇したのは、役員退職慰労引当金の繰入・役員退職慰労金の支出の影響によるものであります。
- 4.平成21年3月期においては、中間配当実施の予定はございません。
- 5.平成21年3月期は1株当たり7円の普通配当を予定しております。

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するお問合せ先

大東港運株式会社 管理部総務課

TEL : 03-5476-9701

E-mail : soumu@daito-koun.co.jp

URL : <http://www.daito-koun.co.jp/>